

平成31(2019)年度食育関連予算(案)

内閣府

施策	施策の内容	平成30年度 予算額 (百万円)	平成31年度 予算額(案) (百万円)
1. 家庭における食育の推進	—	—	
2. 学校、保育所等における食育の推進	—	—	
3. 地域における食育の推進	—	—	
4. 食育推進運動の展開	—	—	
5. 生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化等	—	—	
6. 食文化の継承のための活動への支援等	—	—	
7. 食品の安全性、栄養その他の食生活に関する調査、研究、情報の提供及び国際交流の推進	リスクコミュニケーションの実施 意見交換会の開催や季刊誌の発行等を行い、食品安全委員会が行うリスク評価に関する科学的情報について、分かりやすく解説し国民一般に対して提供を行う。	29	29

消費者庁

施策	施策の内容	平成30年度 予算額 (百万円)	平成31年度 予算額(案) (百万円)
1. 家庭における食育の推進			
2. 学校、保育所等における食育の推進			
3. 地域における食育の推進			
4. 食育推進運動の展開			
5. 生産者と消費者との交流の促進、環境と調和のとれた農林漁業の活性化等	食品ロス削減に係る取組 関係省庁と連携して「食品ロス削減国民運動」を展開するとともに、食品ロスの削減に向けて、消費者がその認識を高め、消費行動の改善を促すような普及啓発を実施する。	6	4
6. 食文化の継承のための活動への支援等			
7. 食品の安全性、栄養その他の食生活に関する調査、研究、情報の提供及び国際交流の推進	食品に係るリスクコミュニケーションの実施 食品の安全に関して、消費者が正確な情報を入手し理解を深め、自らの判断で適切な消費行動を行えるよう、意見交換会等のリスクコミュニケーションを推進していく。	36の内数	35の内数

※その他、地方消費者行政強化交付金の強化事業において、食品ロス削減の取組に係るメニューが用意されている(平成31年度予算額:2,200百万円の内数)。

消費者向け啓発用リーフレットの作成・配布

あなたも1日でお茶碗 約1杯分の
食べものを無駄にしているかも?!

大切なのは、一人一人が
「もったいない」を
意識して行動すること

食品の期限表示を正しく理解する

食品の期限表示は、「消費期限」と「賞味期限」の2種類があります。いずれも開封していない状態で、表示されている保存方法で保存した場合の期限が表示されています。

消費期限は、「食べても安全な期限」、賞味期限は、「おいしく食べることができる期限」です。賞味期限は、過ぎててもすぐに廃棄せずに自分で食べられるかどうかを判断することも大切です。



消費期限と賞味期限のイメージ

食品ロス削減に効果的な方法

ご家庭からの食品ロスを計量し、記録するだけでも気が付きが得られます。また、以下の取組も有効です。

- 使いきれぬ分だけ買う。
- 家にある食材・食品をチェックする。
- 肉や魚の保存方法を工夫する。

平成29年度食品ロス削減に効果的な取組事例集より

調理で作りすぎない/余ったら作り替える

もし、食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。詳しくはQRコードへ



料理レシピサイト
「クックパッド」内の
「消費期限のキッチン(公式ページ)」



食品関連事業者も、過剰在庫や返品等によって発生する食品ロスの削減に向けて動き出しています。消費者の皆様も、食品ロスの削減に向けてご協力をお願いします。

今日から実践! 食品ロス削減

家庭編

「必要な量だけ購入」して
「食べきる」ことが削減のポイントです。

買物

事前に冷蔵庫内などをチェック

- ▶ メモ書きや携帯・スマホで撮影した画像が有効

買物は使う分だけ

- ▶ 使う・食べられる量を購入しましょう。

手前に陳列されている食品をチョイス

- ▶ 家庭での利用予定に照らして期限表示を確認しましょう。



保存

最適な保存場所に

- ▶ 保存方法に従って最適な場所に保存

ローリングストック

- ▶ 期限の長い食品を奥に、近い食品を手前に

まとめて下処理

- ▶ 冷凍・乾燥・塩蔵などでストック



調理

残っている食材から使う

- ▶ 「いつか食べる」食品は食品ロス予備軍

食べきれぬ量を作る

- ▶ 休前や週末にも配慮

食材を上手に食べきる

- ▶ 定期的に冷蔵庫や収納庫を整理する日を決める

(例: 毎月●日はあるものでお好み焼きデー)

もし、食べきれなかった場合は、他の料理に作り替えるなど、献立や調理方法を工夫しましょう。詳しくはQRコードへ

クックパッド消費期限のキッチン(公式ページ)

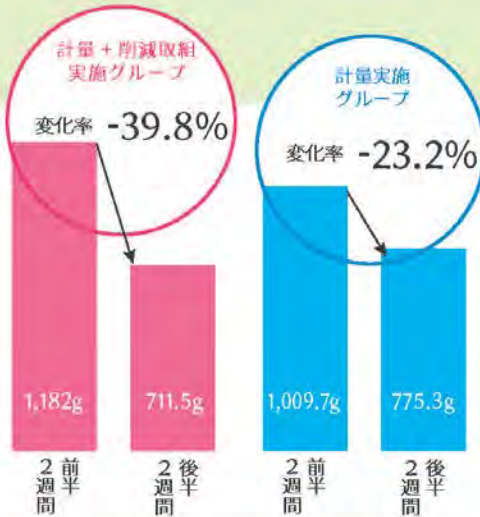


ご家庭からの食品ロスを計量し、記録するだけでも気が付きが得られます。まずは一週間、記録してみてください。記録様式がダウンロードできます。



私の食品ロス削減チャレンジ (チャレンジする行動目標を書いてみましょう)

徳島県における実証事業の結果を踏まえた啓発資材の作成



1 世帯当たりの食品ロス量の変化

モニター家庭を二つのグループに分け、調査を実施。双方のグループに食品ロスの計量とその記録を依頼し、一方のグループには2週間後に食品ロス削減の取組を実施していただき、前後2週間の食品ロス量を比較。

※調理したが、食べなかった食べ残しや飲み残し、食べるつもりで購入したが食べなかった食材及び食品・飲料、もらったもの、食べるつもりで収穫した野菜や釣ってきた魚などを計量の対象としたが、上記グラフでは飲料を除いている。

食品ロスは、計量により約2割減、さらに削減の取組を行うことで約4割減

詳しくは、資料「平成29年度徳島県における食品ロス削減に関する実証事業の結果の概要(ポイント)」をご覧ください。

消費者庁のウェブサイトから、平成29年度徳島県における食品ロス削減に資する取組の実証調査について、より詳細な結果がまとめられた報告書や、調査に使用した記録用紙(食品・お買い物ダイアリー)、削減マニュアル(食品お片付け・お買い物マニュアル)がダウンロードできます。



実践しやすく効果がある取組は「使い切れる分だけ買う」こと



計量+削減取組実施グループ
食品ロス削減に「効果がある・やや効果がある」と回答された取組上位の項目

食品ロス削減に効果があると回答された取組

計量+削減取組実施グループに、事後アンケートを行い、実践した取組を尋ね、さらに効果があるか、ないかを聞いた。実践した取組の中でも、買物行動の見直しや食材の保存方法を工夫するといった項目について、効果があるという回答が多かった。

食品ロス削減に大切だと思うことについて聞いたところ、買物や保管方法、整理方法の見直しよりも「もったいない」の意識付けを1位に挙げる回答が最も多かった。



計量+削減取組実施グループ
「食品ロス削減に大切だと思う3つを挙げてください」において、1位に選ばれた回答が上位の項目

詳しくは、資料「平成29年度徳島県における食品ロス削減に関する実証事業の結果の概要(ポイント)」をご覧ください。

消費者庁のウェブサイトから、平成29年度徳島県における食品ロス削減に資する取組の実証調査について、より詳細な結果がまとめられた報告書や、調査に使用した記録用紙(食品・お買い物ダイアリー)、削減マニュアル(食品お片付け・お買い物マニュアル)がダウンロードできます。



食品ロス削減レシピの発信

○ 地方公共団体や消費者団体から寄せられた「食材を無駄にしないレシピ」を発信



毎日の料理を楽しむに
cookpad 299万 レシピ

料理名・食材名 × 目的・用途 レシピ

大根 里芋 白菜 ぶり大根 チンゲンサイ





消費者庁
Consumer Affairs Bureau

消費者庁 のキッチン 公的機関

フォロー | フォロワー

消費者庁では、食品ロスの削減や食の安全・安心を確保するための様々な取組を行っています...

最近の投稿

レシピ 572	つくれば	献立	ごはん日記	ブログ
------------	------	----	-------	-----

18/10/25 レシピを公開



18/10/24 レシピを公開



18/10/23 レシピを公開





cookpad
ニュース クックパッド編集部が見つけた食や暮らしのトレンド情報

トップ ランキング 最新トピックス きょうのごはん 朝食・ランチ スイーツ

【捨てないで!】「ブロッコリーの茎」をおいしく食べるレシピ5選



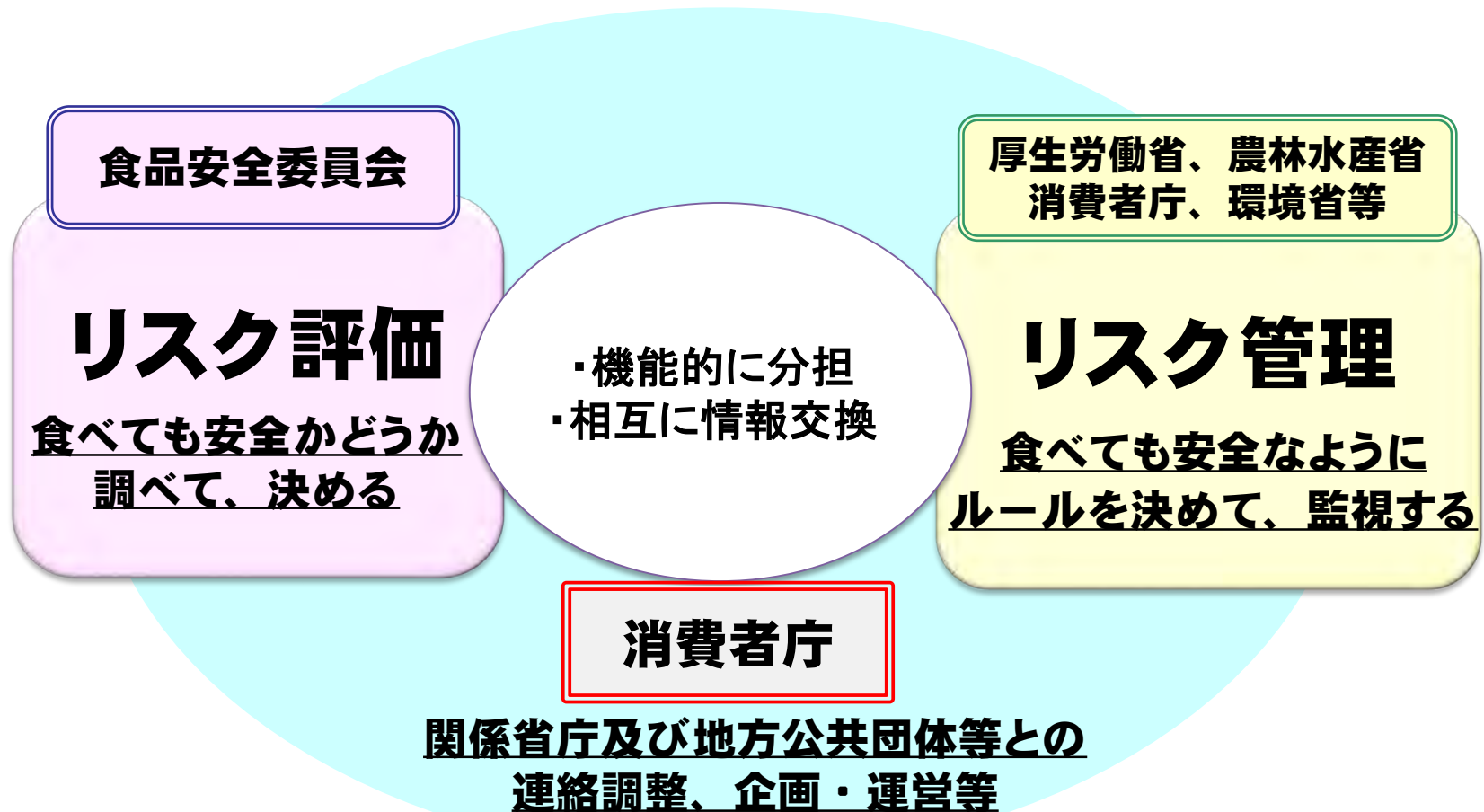
茹でただけでお弁当の彩りに、朝夕のサラダにと、とても助かる存在【ブロッコリー】。普段つぼみを食べる人が多いと思いますが、実は「ブロッコリーの茎」はとってもおいしくて栄養も満点なんですよ!

○ 消費者庁のブロッコリーの茎活用レシピをチェック!

今回は、食品ロスを減らすためのレシピが掲載されている消費者庁のキッチンから、ブロッコリーの茎をおいしく食べるレシピをご紹介します。

食品安全に関するリスクコミュニケーション

リスク評価やリスク管理の全過程において、リスク評価者、リスク管理者、消費者、事業者、研究者、その他の関係者の間で、相互に情報の共有や意見の交換を行うこと。



消費者庁が行うリスクコミュニケーション

食品安全基本法第21条第1項に基づく基本的事項に定義される、「リスクコミュニケーションの事務の調整」という観点から、消費者庁では、以下のテーマ等に関するリスクコミュニケーションを実施しています。

1 放射性物質／健康食品／食品安全全般 等

主なテーマ	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度 12月末時点	テーマ別合計
食品中の放射性物質	45	175	99	99	100	100	108	105	831
牛海綿状脳症(BSE)	—	2	2	—	—	2	—		6
健康食品	3	—	3	2	2	2	5	8	25
輸入食品	—	3	—	—	—	1	—		4
農薬	—	—	—	1	2	—	—		3
食中毒	—	—	—	—	4	—	—		4
食品安全全般等	—	—	—	—	3	4	22	23	52
年度別合計	48	180	104	102	111	109	135	136	925



2 このうち、食品中の放射性物質に関しては、風評被害の防止を目的とした「消費者理解増進チーム」の取組の一環として、取組みを強化している。

※ 「消費者理解増進チーム」

森大臣(消費者及び食品安全担当)が大臣就任時に安倍総理から受けた総理指示に基づき、平成25年1月から庁内に、審議官をチームリーダーとする「消費者理解増進チーム」が設置されている。

(構成員:審議官、消費者政策課長、消費者安全課長、消費者教育・地方協力課長ほか)

消費者庁が参加した既存イベントでのリスコミ例

消費者庁は、食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省と連携し、生活に直結する食品安全や暮らしの安全についてのミニセミナー、ポスター展示、ワークショップ等を実施。通常の意見交換会では参加が得にくい層に対して、リスクコミュニケーションを行うことができた。

■ 夏休み2018 宿題・自由研究大作戦

主催：（一社）日本能率協会

概要：参加企業・団体が一堂に会し、小学生とその保護者に対して、自社の取組・製品・サービス等に関連した学習・体験プログラムを提供し、夏休みの宿題・自由研究に活用してもらうもの。

会場	東京(3日)	大阪(2日)	仙台(2日)	合計(7日)
ミニセミナー	362	238	245	845
ワークショップ	672	477	225	1,374
ステージ※ (意見交換会)	87	87	113	287
総来場者	1,121	802	583	2,506



※食品中の放射性物質をテーマとして実施

多様な主体との連携 (食品安全に関するリスクコミュニケーション開催への支援)

○ 平成30年度の自治体、団体、事業者への協力・支援内容

	当庁との共催の場合	団体主催の場合
講 師	講師への旅費及び諸謝金を、当庁の内規に従い一部又は全部負担 (当庁の職員の派遣も可能)	外部講師紹介 (当庁職員の派遣も可能)
会場借料	一部 (又は全部) の負担が可能	—
その他	「意見交換会開催に係る運営マニュアル等の提供」 「食品と放射能 Q & A」「同ミニ」 「健康食品 Q & A」等の配布	「意見交換会開催に係る運営マニュアル等の提供」 「食品と放射能 Q&A」「同ミニ」「健康食品 Q & A」の提供等

